（2025年6月～2025年8月製作完了分）

点字図書受入れ目録　15タイトル

自館製作の点訳は「西宮点訳グループ」・「点訳グループあやめ」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　冊数

点79-1　小説（2024）３分間サバイバルＮＥＯ　美食の迷宮　粟生こずえ　3

　生きるために食べよ…。サバイバル＆ミステリーが楽しめる新感覚ショートショート。「宇宙のサンドイッチ」「進化するマヨネーズ」「国を救ったパン職人」「不幸のトウモロコシ」など、バラエティ豊かな全５０編を収録する。

点79-2　小説（2024）よむよむかたる　朝倉かすみ　5

　小樽の古民家カフェに老人たちが集まる。月に一度の読書会のためだ。平均年齢８５歳の超高齢読書サークルは発足２０年を迎え、記念誌を作ろうとするが、すんなりと事が進むはずもなく…。

点79-3　小説（2025）受け手のいない祈り　朝比奈秋　4

感染症の拡大で医療体制が逼迫し、青年医師・公河たちの病院が最後の望みになった。連続勤務で公河たちの身体と精神は限界に…。医師としての経験を元に過酷すぎる救命の現場を描く。

点79-4　小説（2025）ぶたのしっぽ　海緒裕　2

　大好きな編みぐるみ作りという趣味を「男らしくないから」と隠している中学２年生の豪太郎。だが、「積極的不登校児」で「ヤングケアラー」である篠田と出会い、「ふつうって何だろう」という疑問に変化が生まれ…。

点79-5　小説（2025）京屋の女房　梶よう子　5

　浮世絵師、ベストセラー作家、経営者、商品デザイナーとして活躍した山東京伝。後妻のゆりは浮世離れした夫との暮らしに戸惑い、「出来た前妻」の影に嫉妬を覚えながらも良き妻を目指して…。

点79-6　小説（2024）秘色の契り　阿波宝暦明和の変顛末譚　木下昌輝　6

　３０万両もの巨額の借財を抱える徳島藩蜂須賀家。家老たちの専横に抗して、藩主の直仕置による藩政改革をめざす中堅家臣団。対立が激化するなか、新藩主が打ち出した驚きの改革案とは！？

点79-7　小説（2025）署長サスピション　今野敏　4

　変幻自在の窃盗犯・怪盗フェイクが、藍本小百合が署長を務める大森署の管内を荒らしていた。そんな中、公金の保護を名目に大森署の署長室に大金が持ち込まれると、怪盗フェイクから挑戦状が！？

点79-8　小説（2024）サブ・ウェイ　佐野広実　4

　試験導入された地下鉄の私服警備員として働く穂村明美。乗客たちが抱える様々な事情に触れながら、彼女は２年前に亡くなった恋人の死の真相を追っていき…。

点79-9　小説（2025）しらゆきの果て　澤田瞳子　4

　六十路を越した老境の絵師・喜平治（宮川一笑）は、肉筆美人画の名手・菱川師宣の曾孫である伊平の面倒を見ることになるが…。美に魅了された人々の営みを描いた歴史小説集。点79-10　小説（2025）星の教室　高田郁　3

中学の卒業証書を受け取っていないさやか。義務教育さえまともに終えていないという枷が、彼女を生き辛くさせていた。しかし、２０歳の春、夜間中学に入学する。仲間たちに支えられて過ごす日々が、さやかの心を解きほぐし…。

点79-11　小説（2024）おきざりにした悲しみは　原田宗典　3

　おれはもうおじさんではなく、おじいさんだ…。様々な思いをおきざりにして生きてきた長坂誠、６５歳。その運命の歯車が、或る姉弟との出会いから動き出し…。吉田拓郎の名曲にのせて贈る、昭和の香り漂う令和の物語。

点79-12　小説（2024）ふたりの窓の外　Ｉｎ　Ｏｎｌｙ　Ｆｏｕｒ　Ｓｅａｓｏｎｓ

　深沢仁　4

　自分を裏切った恋人ともうすぐ旅行に出かけるはずだった女、その恋人の代わりに旅に同行することを申し出た男。見ず知らずだった男と一夜を過ごした女は…。四季それぞれに一度ずつしか会うことのなかったふたりの一年を描く。

点79-13　小説（2025）月とアマリリス　町田そのこ　6

　北九州市の山で一部白骨化した遺体が発見され、そのポケットの中に「みちる」という名前が書かれたメモが入っていた。ライターの飯塚みちるは、遺体の背景を追うが…。

点79-14　小説（2024）マリアを運べ　睦月準也　4

　１７歳、無免許の運び屋・風子は、生物学研究所の研究員・志麻百合子が持ち出した開発中の医薬品と研究データを運ぶことに。一度走った道を映像として覚えられる風子は、志麻を同乗させ、長野県の諏訪を目指すが…。

点79-15　小説（2024）いつかの朔日　村木嵐　4

　室町幕府の権威が低下し、各地で戦乱が巻き起こっていた戦国時代。東海一円の覇権争いは熾烈を極めていた。徳川家康の幼少期から天下人になるまでを様々な視点で描く連作短編集。

点字雑誌

＊天声人語（朝日新聞より）　全１巻

＊女の気持ち・男の気持ち（毎日新聞コラムより）　全１巻

＊日経コラム抜粋版　全１巻

＊人生案内（読売新聞より）　全１巻

＊ひととき（朝日新聞コラムより）　全１巻

★購入　点字ジャーナル

★購入　生活情報誌ライト＆ライフ

寄贈点字本・雑誌

＊ふれあいらしんばん（発行：内閣府政府広報室）

＊ワールド・ナウ（発行：厚生労働省委託）

＊2025年度「NHK放送番組時刻表」（発行：日本放送協会）

録音（カセット）図書受入れ目録　1タイトル

自館製作の音訳は「テープライブラリーにしのみや」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　巻数

カ79-1　小説（2024）華の蔦重　吉川永青　8

　蔦屋重三郎は貸本屋では飽き足らず、自ら版元として勝負に打って出る。彼の熱意が、山東京伝、喜多川歌麿などの心を動かし、江戸を熱狂に包んで行く。しかし、そこに立ちはだかったのは…。

広報誌

＊令和７年度市営住宅だより　夏号（発行：西宮市営住宅管理センター）

録音（デイジー）図書受入れ目録　25タイトル

自館製作の音訳・編集は「テープライブラリーにしのみや」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　時間

デ79-1　小説（2024）下垣内教授の江戸　青山文平　10:48

　幕末に生まれ、昭和初期にかけて日本美術の近代化に努めた男は、獲物を求め下野を旅した話を語り始めた。それは「江戸」という時代の身の上話でもあった…。近代美術のすごみが横たわる時代小説。

デ79-2　小説（2025）遊園地ぐるぐるめ　青山美智子，田中達也　3:38

　とある町にある「遊園地ぐるぐるめ」。訪れた６人のお客さんと、そして…。小説家の青山美智子とミニチュア写真家・見立て作家の田中達也によるコラボ連作短編小説。

デ79-3　小説（2024）ひとり旅日和　６　道続く！　秋川滝美　7:33

　社会人７年目の日和は、初めての出張で鳥取に行く。翌日そのまま鳥取に残れることになり、無計画のまま町に繰り出すが…。ほかにも、福島を訪れたり、佐賀・長崎を満喫したり。絶景とご当地グルメを求めて、日和は旅に出る！

デ79-4　小説（2025）春立つ風　弥勒シリーズ　１３　あさのあつこ　10:05

　油屋「出羽屋」の離れで放蕩息子・一郎太が喉を突き、自ら命を絶った。ただの自死ではないようで、主の忠左衛門と後添えのお栄に、同心・木暮信次郎は話を聞くが…。

デ79-5　小説（2024）死写会　五十嵐貴久　5:18

　昭和最後の巨匠と呼ばれた映画監督が、最新作の完成直後に不審死した。配給会社はその事実を隠し試写会を強行するが、凄惨な事件が起こる。参加した人々が集団自殺して…。

デ79-6　小説（2024）鎌倉駅徒歩８分、また明日　越智月子　9:29

　鎌倉の古い洋館でシェアハウス「おうちカフェ」を始めた香良。訳ありで個性豊かな住人たちと楽しく穏やかに暮らしていたが、そんな日々も永遠には続かなくて…。おうちカフェパスタレシピ付き。

デ79-7　小説（2024）下鴨料亭味くらべ帖　３　料理の原点　柏井壽　5:02

　板長の座をかけた料理対決という試みは評判を呼び、売上も持ち直し始めた老舗料亭「糺ノ森山荘」。しかし勝負に敗れた萩原が、岩田との実力差を理由に次の対戦を辞退し…。

デ79-8　日本史（2023）本当は近くにある大正時代　河合敦　8:20

　スペイン風邪の流行、成金、関東大震災、女性解放運動の盛り上がり、東京駅開業、ラジオ放送開始…。１００年後の今と似た世相だったり、現代の生活様式が始まったり。濃密な大正時代の面白さを、歴史作家が解説する。

デ79-9　小説（2025）人生劇場　桜木紫乃　15:11

　劣等感を抱える猛夫は、いつか皆を見返してやりたいと思うように。理容師として独立、ラブホテル経営と、届かぬ夢だけを追い続けた男の行く末は。北の大地で生きる家族の光と闇を描く。

デ79-10　小説（2025）熟柿　佐藤正午　10:22

　轢き逃げの罪に問われ、裁判中に息子、拓を出産したかおり。出所後、息子の顔見たさに園児連れ去り事件を起こした彼女は、息子との接見を禁じられ、西へ西へと各地を流れていくが…。

デ79-11　小説（2025）花のたましい　朱川湊人　4:42

　見えない明日を懸命に生きる駒子と智美。はかなくも美しい友情の行く末は…。表題作をはじめ、２０２５年４月公開映画「花まんま」から生まれた４つのサイドストーリーを収録する。

デ79-12　小説（2025）つくみの記憶　白石一文　11:05

　遼平は、ほぼ初対面のつくみが昔からの知り合いのような感覚に襲われ、わずか１カ月半で結婚。それまで恋人だった友莉が失踪し、捜索を進めるにつれ驚愕の真実を知ることに…。デ79-13　小説（2024）そんなときは書店にどうぞ　瀬尾まいこ　5:05

　出版業界の慣習に困惑しながら書店を巡り、書店員の手作りＰＯＰに感動し…。映画「夜明けのすべて」の秘蔵エピソードも満載のエッセイ集。「幸福な食卓」のその後を描いた短編小説も収録。

デ79-14　小説（2025）星の教室　高田郁　6:56

　中学の卒業証書を受け取っていないさやか。義務教育さえまともに終えていないという枷が、彼女を生き辛くさせていた。しかし、２０歳の春、夜間中学に入学する。仲間たちに支えられて過ごす日々が、さやかの心を解きほぐし…。

デ79-15　小説（2025）普通の底　月村了衛　7:21

　ある青年から届いた手紙には、幼少期から「普通」を願って生活を送ってきたことが書かれていた。３通の手紙があぶり出すのは、あらゆるものが可視化された現代社会にはびこる精神的堕落と、その行き着く先…。

デ79-16　小説（2025）闇をわたる　セレブ・ケース　堂場瞬一　10:52

　セレブ出身の二階堂の肩書は警視庁特別対策捜査官。成金社長の時計盗難事件の捜査を続ける二階堂だったが、今度は高級官僚の引きこもり息子による強盗事件が起きる。２つの事件はあらたな殺人を呼び…。

デ79-17　音楽（2025）生きてりゃいいさ　河島英五伝　花房観音　5:54

屈折した思いを持っていた下積み時代、ＣＭに起用されて売れた「酒と泪と男と女」、シルクロードを漂流した一人旅…。シンガーソングライター・河島英五の生涯を、小説家・花房観音が描く。

デ79-18　児童書（2025）あたたかな手　なのはな整骨院物語　濱野京子　4:13

　すこしでも誰かの痛みや苦しみをやわらげることができたら…。人に触れるのが苦手だった新人柔道整復師の春哉と整骨院の人々、そして地域ネコのマルがつむぐ優しい物語。

デ79-19　小説（2025）問題。以下の文章を読んで、家族の幸せの形を答えなさい　早見和真　8:55

　小学６年生の十和は、家族の幸せの形が分からない。ここから逃げ出したい。十和は祖母が一人暮らす大阪の私立中学に進む決意をし…。中学受験を通して家族の成長を描く長編小説。

デ79-20　小説（2025）月収　原田ひ香　6:41

　年金暮らしで月収４万円の６６歳から、株や投資信託で月収３００万円ある５２歳まで、それぞれの月収に見合う生活を送る６人が織りなす、お金をテーマにした人間ドラマ。

デ79-21　小説（2025）最悪の相棒　伏尾美紀　8:56

　少年時代に姉がストーカーに殺された男、潮崎。潮崎のせいで警察官だった父が死んだと思っている女性刑事の広中。広中の、捜査一課にいきたいという夢がかなう。しかし、捜査一課での相棒は潮崎だった…。

デ79-22　小説（2025）団地メシ！　藤野千夜　3:46

　高校になじめず休んでいる１６歳の花は、おばあちゃんと、いろいろな団地をのんびりめぐって、お寿司、蕎麦、カレー、ケーキ、ラムネなど、おいしい御飯やスイーツを楽しむことに…。

デ79-23　小説（2025）京都寺町三条のホームズ　２２　美術補佐人の誕生　望月麻衣　5:11

　突如、世界を襲った新型ウイルスにより、ニューヨークへの留学を断念せざるを得なかった葵。難航する就職活動、ようやく見つけた職場での苦悩を経て、「美術補佐人」としての才能を開花させていき…。

デ79-24　小説（2025）ミス・パーフェクトの憂鬱　横関大　11:39

　「誰か」は何もしてくれない。自分が変われば世界が変わる！　元エリート官僚で、総理の隠し子のミス・パーフェクトな莉子が、悩みを持つ人たちと一緒に目の前の問題を解決する、爽快世直しシリーズ第３弾。

デ79-25　小説（2024）華の蔦重　吉川永青　10:59

　蔦屋重三郎は貸本屋では飽き足らず、自ら版元として勝負に打って出る。彼の熱意が、山東京伝、喜多川歌麿などの心を動かし、江戸を熱狂に包んで行く。しかし、そこに立ちはだかったのは…。

寄贈広報誌ほか

＊にってんデイジーマガジン（月刊）　内容：「にってんボイス」「ホームライフ」「文藝春秋」「医学研究」等

＊京まる（月刊）　内容：「はなのぼう」「本屋さんの新刊書」「声の京都」「京都観光Ｎａｖｉ」

＊政府広報誌：明日への声、厚生

＊兵庫県議会だより　声の広報（発行：兵庫県視覚障害者福祉協会）

＊令和7年度市営住宅だより　夏号（発行：西宮市営住宅管理センター）

＊2025年度「NHK放送番組時刻表」（発行：日本放送協会）